

# 「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称 RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成 12 年 9 月に設立され、平成 26 年 1 月現在、118 団体が加入しています。

今回は平成 25 年 10 月 12 日・13 日・14 日に開催された「川に学ぶ体験活動全国大会」等を中心にご紹介します。

## 【第 13 回川に学ぶ体験活動全国大会 in いがた見附】

新潟県見附市は、平成 16 年の新潟県中越地震とその後の集中豪雨による水害に見舞われ大きな被害を受けた地域の一つ。

今回の全国大会は、見附市でその後に展開されてきた取組みに学び、川の指導者に期待される学校教育での「防災教育」等をテーマに開催されました。



1 日目の全国活動事例紹介では、各団体の持ち時間は短いながらも、「川に学ぶ」ということの意義を十分に活かした活動が紹介され、川に学ぶ社会へ向けた地道な取り組みの重要性を再確認する機会となりました。

2 日目の信濃川下りでは、見附での水害時にも活躍した E ボートを使い、全国各地の川の指導者と地元の指導者が連携して、総勢 80 名による信濃川ツーリングを堪能しました。

3 日目のエクスカージョンでは、古志地域にて復興後の地域の在り方等を学びました。そして最後に、久住市長が毎日のように訪れるという、見附市の道の駅「パティオにがた」も視察し、日常的に地域の方々に活用される防災拠点のアイディ

アについて、市長自ら詳しく解説頂きました。

## 【平成 26 年度の「川に学ぶ」全国大会（予告）】

来年の全国大会は、「にいがた見附」から宮崎県延岡市へとパトタッチされ、五ヶ瀬川流域における延岡のメンバーを中心に着々と準備が進められています。

開催予定日は 9 月 20 日（土）～ 21 日（日）、メイン会場は延岡市。九州は川文化が色濃く残るとても魅力的な地域でもあります。その中でも宮崎には、一般にはあまり知られていないものの、日本有数の清流が多数流れる地域でもあります。

ぜひ今回の大会そのものを、みなさんの団体、組織の定期研修や新人研修、防災等のボランティア研修等に位置づけて頂き、この機会に是非とも「宮崎」へお越しください。

## 【第 11 回 RAC フォーラムのご案内 3 月 1 日・2 日 / 東京】

今回のフォーラムでは、水辺活動に関連する安全技術の向上を目指し、多方面から専門家を招いて、様々な視点から水辺体験活動の安全性や防災力等のノウハウを高めます。初日の基調講演では日本野鳥の会の安西氏により環境教育の原点等についてのお話や、基調講義では気象庁の専門官より野外体験活動において必要な天候の変化の捉え方等についてご紹介頂きます。分科会では、さらにテーマを絞った検討会や講習会などを行う予定です。

河川管理者をはじめ河川での調査活動等に従事する方も是非ご参加下さい。

参加申込方法や、詳細につきましては下記 RAC のホームページにてご参照ください。

## 《NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都台東区 3-6-16 大輪ビル 3F・A 室

TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642

<http://www.rac.gr.jp>